

令和3年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	介護保険事業			担当課名	保健福祉課
(予算書コード)	03-01-03-18-01			担当係名	介護保険係
事業区分	単年度予算	運営方法	その他		
事業の開始・終了	平成 12 年 4 月 ~ 年 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称	介護保険法、諏訪広域連合規約、諏訪広域連合介護保険条例				

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	町民が自ら要介護状態となることを予防し、加齢によって生じる心身の変化により要介護状態となっても、介護サービスを利用することで能力の維持向上に努めることができるよう社会全体で介護の負担を支援する。					
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	要介護(要支援)認定者	介護認定にかかる新規・区分変更・再申請及び審査件数による認定者数	人	目標		
				実績	1,568	1,545
達成率						

【投入されたコスト・業務量】

		令和2年度決算		令和3年度決算		令和4年度予算		
事業費	事業費 A	268,832 千円		277,938 千円		290,888 千円		
	うち会計年度任用職員人件費	2.70 人	4,556 千円	2.70 人	4,828 千円	2.70 人	4,709 千円	
	正規職員人件費 B	4.00 人	25,667 千円	4.00 人	26,466 千円	4.00 人	26,332 千円	
事業費合計 C (A+B)		294,499 千円		304,404 千円		317,220 千円		
財源内訳	特定財源	国の負担				1,263 千円		
		県の負担						
		町の借入						
		その他		60 千円		65 千円		56 千円
		うち使用料・手数料 D						
一般財源 (町の負担)		294,439 千円		304,339 千円		315,901 千円		
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		0 %		

【事業の評価】

区分	評価	説明
妥当性	A	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割分担できないか 介護保険法、諏訪広域連合規約、諏訪広域連合介護保険条例に則り、6市町村を構成市町村とする諏訪広域連合で介護保険制度を運営している。
公平性	A	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか 原則40歳以上の者が介護保険料を負担している、介護保険給付にかかる費用は諏訪圏域6市町村で均等割、人口割により算出している。自己負担分として給付費の1割から3割を自己負担している。
効率性	A	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか 町単独での制度運営は非効率であるが、諏訪広域連合で共同処理することで効率的な事業運営に努めている。
達成度		事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由) 要介護(要支援)認定申請に対しては、訪問調査を実施し、広域連合開催の認定審査会において適切な判定を実施している。介護保険が必要となる本人の申請制に基づいていることから、目標達成は適切でない。

総合評価	現状維持	諏訪広域連合で介護保険事務を実施し、効率化を図るとともに、諏訪圏域6市町村の住民が同じレベルの介護サービスが受けられるものである。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	